

令和6年 秋の火災予防広報紙

令和6年11月1日

まとい



第234号

編集発行 桑名市消防本部予防課
桑名防火協会
桑名危険物安全協会
桑名市大字江場7番地
☎(FAX) 0594-24-0135

URL <http://www.kuwabou.info>

全国消防救助技術大会（千葉県消防学校にて）



第52回
全国消防救助技術大会@CHIBA

秋の火災予防運動がはじまります

11月9日(土)～11月15日(金)

この運動は、空気が乾燥し火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及啓発を図り、火災発生を防止することを目的として全国的に展開されます。

桑名防火協会では、広報事業を通じて、幅広く火災予防運動を実施します。

令和6年度全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心



防火ポスター入選作品が決定しました



◆審査会の様子◆

桑名市消防本部では、毎年火災予防啓発事業の一環として、管内小・中学校の児童、生徒を対象に防火ポスターを募集しています。今年度は、53校2005名の皆さんから、令和6年度全国統一防火標語「守りたい未来があるから 火の用心」をテーマに応募いただきました。未来の安全安心な生活を守るために、日頃の火の用心が大切である、ということを訴える優秀作品が集まりました。審査会は令和6年9月30日（月）桑名市消防本部で行われ77点が入選し、次の皆さんに特別賞に選ばれました。また、最優秀には、員弁中学校1年福田樹里さんの作品が選ばれ、街頭啓発用防火ポスターとして管内各所の掲示板や事業所等に掲示し、火災予防啓発に活用させていただきます。



いなべ市長賞
十社小学校5年
坂口 愛奈さん



桑名市長賞
明正中学校3年
松岡 怜奈さん



桑名市長賞
大成小学校5年
水谷 結仁さん



最優秀作品



いなべ市長賞
員弁中学校1年
福田 樹里さん



東員町長賞
東員第二中学校1年
川西 真翔さん



東員町長賞
笛尾西小学校6年
ペレスナバロ サラさん



木曽岬町長賞
木曽岬中学校3年
道藤 美空さん



木曽岬町長賞
木曽岬小学校6年
黒宮 翠久さん

入賞おめでとうございます！

桑名防火協会長賞

【小学校の部】

- | | |
|-----------|----------|
| 益世小学校 6年 | 後藤 美杏 さん |
| 丹生川小学校 5年 | 大坪 凜 さん |
| 木曽岬小学校 6年 | 岡村 慶人 さん |
| 三和小学校 5年 | 北里 優菜 さん |

【中学校の部】

- | | |
|------------|----------|
| 明正中学校 3年 | 池内絵梨奈 さん |
| 大安中学校 3年 | 小林美沙希 さん |
| 木曽岬中学校 3年 | 白木 結葵 さん |
| 東員第一中学校 2年 | 清水萌々華 さん |

消防長賞

【小学校の部】

- | | |
|-----------|----------|
| 多度中小学校 5年 | 伊藤 夏樹 さん |
| 山郷小学校 5年 | 水元 凜音 さん |
| 木曽岬小学校 6年 | 中津川きい さん |
| 神田小学校 6年 | 大瀬良 雅 さん |

【中学校の部】

- | | |
|------------|----------|
| 成徳中学校 1年 | 矢野 巴菜 さん |
| 藤原中学校 1年 | 高田穂奈美 さん |
| 木曽岬中学校 1年 | 諸戸 愛奈 さん |
| 東員第二中学校 1年 | 植木 成音 さん |

防火ポスター展のご案内

入選作品77点は、火災予防運動啓発活動として、次の日程で「防火ポスター展」で展示します。

11月8日（金）～11月17日（日）イオンモール桑名
11月19日（火）～12月1日（日）イオンモール東員

防火・防災フェアを開催します!!



令和6年11月16日（土）イオンモール桑名において、「防火・防災フェアinイオンモール桑名」を開催します。

この催しは、市民の皆さんに対して、火災予防思想の普及と高揚を図り、住宅における火災の発生を防止することを目的として行われます。

イベント内容は、消防、警察、自衛隊車両の展示、ミニ防火衣、自衛隊制服を着て記念撮影、防火・防災用品の展示、浸水体感VR体験、災害時の活動を支援するエアーテント展示、救急隊による救急活動披露、女性消防団による心肺蘇生法の実演・体験、住宅用火災警報器（取付・点検）支援の受付など様々な展示・体験を予定しています。また、住宅用火災警報器の設置に関するアンケートに答えていただいた方には、記念品をプレゼントいたします。ゆめはまちゃんも登場します。

★三重県危険物安全大会を開催★

三重県危険物安全協会と桑名危険物安全協会が主催する令和6年度三重県危険物安全大会が、令和6年6月6日（木）柿安シティホールで開催されました。

この大会は、毎年6月第2週の全国危険物安全週間に開催され、今年度は桑名市で開催されました。大会には、三重県下の消防本部及び各市町の事業所から、合計160名の参加があり、盛大に行われました。

大会では、三重県危険物安全協会長表彰を、桑名危険物安全協会の会員の中から1名、2事業所が受賞し、また、消防大学消防研究センター講師による安全講習、地元出身講師による講演が行われました。



前列左から堀川三重県危険物安全協会長

続いて受賞された

NTN(株)桑名製作所様

太平洋セメント(株)藤原工場様



第52回全国消防救助技術大会に出場しました



桑名市消防本部の救助隊員が、全国消防救助技術大会に出場しました。

この大会は、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、全国の消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶ大会となっており、他の模範となる救助隊員を育成し、全国市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として開催されています。

この全国消防救助技術大会へは、令和6年7月11日に開催された、消防救助技術東海地区指導会において、陸上の部、障害突破の種目で上位入賞し東海地区代表として出場しました。

障害突破という種目は、5人1組で緊密な連携の下、一致協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の基本動作により5つの障害を突破する、災害現場の様々な障害を想定した訓練です。

全国大会は、令和6年8月23日に千葉県市原市千葉県消防学校において開催され、残暑厳しい中、全国各地区の大會を勝ち抜いた救助隊員間において、救助技術の相互研鑽を行いました。



防火協会会員事業所紹介



トヨタ車体(株)
いなべ工場
工場長 田中 繁喜

トヨタ車体(株)は、トヨタグループの商用車・ミニバン・SUVの領域で完成車両メーカーとして、人々の生活空間を豊かにする取り組みを進めてきました。

お客様のニーズに応えるために、革新的なアイデアやデザインをもとに、快適性や安全性を追求し、満足度を高める製品を提供することを心がけています。

いなべ市に拠点を置くいなべ工場では、主力製品であるハイエースとアルファード・ヴェルファイアの生産を担当しております。2023年12月に操業開始から30年を迎える事ができました。これは地域の皆様の温かいご理解とご支援のおかげであり、心より感謝申し上げます。

当社の防火活動では、「基本を守り守らせる風土づくり」として、工場で働く従業員の安全を最優先に考え、消防法令の遵守と危険物施設の管理に重点を置き、火災リスクの低減に努めてまいりました。まず、火災の発生を予防するために、不要な可燃物の撤去や設備の保守点検

を定期的に行ってています。また、火災発生時に適切な対応ができるよう、マニュアルを作成し、初期消火、通報、避難の訓練を実施しています。さらに、意識向上を図るために、桑名市消防本部から講師をお招きし、企業防火講話会も開催していただいております。社内でも後戻りさせない防火活動を推進していく為、基準やルールを明確にし、働いている従業員への教育も大切にしております。

今後も桑名防火協会の一員として、地域の安心と安全に貢献できるよう、工場全員が一丸となり防火活動に取り組んでまいります。



消火器訓練の様子



放水訓練の様子



工程確認の様子



消防本部による講話会

令和6年度桑名防火協会視察研修を行ってきました

桑名防火協会では、令和6年7月25日、26日の2日間、北陸地方で視察研修を行いました。初日は福井市防災センターで、福井地震（1948年6月28日）当時の震度6を、教室風室内及び屋外道路上の想定で体験し、その他、疑似消火体験や風速20mの暴風体験等の防災学習をさせていただきました。

2日目は、石川県七尾市和倉温泉地区の被災地視察を行いました。現地の方（被災者）にご案内をいただき、市街地及びホテル・旅館街を順に視察し、市街地では、未だに修復が進んでいない住宅や、今にも倒壊しそうなアパート等の現状を目の当たりにしました。また、多数あるホテルや旅館は、ほとんどが休業中のままで、建物の真ん中から割れ、その片方が倒れかけているホテルや、建物の壁が割れて剥がれ落ちているホテルがありました。沿岸部は護岸が崩れおり、また道路は地割れや隆起が見られ、被害にあったそのままの状態で、撤去や取壊し、修復などが進んでいない所が多々見られました。また、和倉温泉から少し離れた七尾駅前では、家屋が倒壊し、車が家屋の下敷きになり潰れたままで、未だに撤去されていない所も見られました。

発災から半年以上が過ぎましたが、未だに建物等の復旧が進んでいない現状を見て、自然災害の脅威に愕然とし決して抗うことはできないものの、出来得る限りの防災・減災対策の必要性を痛感すると共に、あらためて、被災された皆さん方に心よりお見舞い申し上げます。



福井市防災センターにて



傾いて倒壊しそうなアパート



割れて倒れかけているホテル



倒壊した家屋と潰れた車